

呉港高等学校

教育後援会だより

平成25年8月29日 教育後援会広報部 第67号

平成25年度 広島私立中学高等学校教育後援 教育フォーラム

7月17日、広島県民文化センターにて実施されたフォーラムへ参加して来ました。呉港高等学校より4名、全県で400名ほどの参加者が集い、「心豊かでたくましい青少年の育成と家庭教育の充実」というテーマでフォーラムが進みました。その中で「あなたの思い上手く伝わっていますか？～聞き方・伝え方・関わり方のコツ～」というキャリアコンサルタント大西恵子先生の講演が特に印象的でした。普段の言葉の伝え方・聞き方、またその接し方を考えてみようという趣旨の下、自分の性格は変えようがないが、コミュニケーションの方法は変えることができるということです。

以下に、私の感想も交えながら、その詳しい内容をご紹介します。

聞き方が悪い人には考える時間が要ります。そういう相手とやり取りするには相手が考えている時間を尊重してはいけません。メールでやりとりするのであれば、相手は考えた文章をメールとして送ってくるわけですから、こちらも考えた、つまり、考慮された返事を返すことができます。それを対面でやっていくには優れたコミュニケーション能力が必要となります。その能力を学ぶことができるのは家庭や学校でのコミュニケーションです。人とは多種多様であり、それぞれとやり取りするためにはそれぞれと交流をし、相手を知らなければならぬと学ぶのです。会話や関係を深めるためのステップとしてまず、とっかかりになるのは外見です。美人、不美人と言うことではなく、清潔感がまず、求められるでしょう。それから先は会話となるのですが、思いは上手く伝わりません。そこで活用されるのが、3つの「きく」です。

訊く (ask) 内容について確認する。自分の知りたいこと。
聞く (hear) 聞こえて来るもの。聞き流してしまうもの。
聴く (listen to) 内容を吟味し己のものとする。

知りたいことを訊き、聞こえて来るものを聞き、力となるものを聴く。その状況となる為にまず、自分の体制を整える必要がある。1つ目は相槌を打つことです。聞き手に反応があれば、話し手の意欲に繋がりと、より内容を引き出すことができます。2つ目は目線や体の向け方に気を配る事です。対面の人とは話し辛いのが横の人とは話が弾んでしまうというのは車の助手席の人と話やすい状況と考えれば納得できると思います。もし、対面に座る状況なのであれば、相手から少しだけ斜めに席をずらすと視線がずれるので良いとのことでした。3つ目は相手の話を繰り返すことです。大切な部分を繰り返せば、話しも信頼も深まります。大事なことの確認にもなります。そして逆に相手に話すときには聴きたくするような伝え方を実践する必要があります。1つ目はアイコンタクトです。相手の顔を見ながら、相手の理解度を確かめて話すことが重要です。相手の理解が追い付かないまま話を進めれば、どんなに大事な話も聞き流されてしまいます。2つ目はスマイルです。お互いにこやかな表情は話が弾みます。ですが大切なことは真剣な表情で伝えましょう。3つ目は理解の確認です。伝えたいことが届いているか確認しましょう。

伝える力は相手に聴く力があって初めて届きます。相手が今どんな状況で思いが受け止められる力があるのか瞬間的な判断となり、難しいですがその瞬間、瞬間を大切にしながらお互いの心の距離を近づけていく必要があります。思いを届けるために最初の一言を工夫したり具体的・客観的な事実を織り交ぜてみたり、自分の気持ちを伝えたりするなど、具体的に様々な方法がありますが、とにかく相手に聴いて貰う為にまず笑顔を大切にしていこう「顔晴力」。この考え方が素晴らしかったです。

伝える力、受け止める力を育てるように、これから精進していきたいと思いますが、まず笑顔、大変な時こそ笑って力にしていけるそんな強さが必要だと感じました。

同窓会会長 田村 俊朗



キャリアコンサルタント 大西恵子先生



学習発表として比治山女子中学・高等学校
ギター・マンドリンクラブの演奏がありました

オープンスクール

夏休みに行われたオープンスクールに参加されていた中学生の皆さん、保護者の方々に感想を聞いてみました。

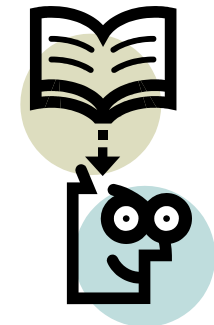
☆中学生の皆さん☆

- ・とても楽しかった。
- ・学校の雰囲気が良かった。
- ・怖いイメージがあったけど先輩達が優しくて面白かった。イメージと違った。
- ・食堂のご飯がおいしかった。
- ・英語の授業やクイズが楽しかった。
- ・英語以外の授業も受けてみたかった。
- ・制服の試着が出来たうえに写真まで撮ってその場で貰えてうれしかった。
- ・制服がすごく可愛かった。ベストがあるのが新鮮だった。
- ・このオープンスクールで自分の中学校以外の友達ができた。
- ・クーラーがあったのでビックリした。
- ・校舎が赤い。
- ・イスの脚の部分がテニスボールでカバーされていて斬新だと思った。
- ・また来たいと思った。



☆保護者の方☆

- ・生徒の態度が素晴らしい。
- ・呉港の生徒の司会進行が上手。
- ・案内役の生徒(男子も女子も)がハキハキしていて、とても頼もしかった。
- ・自分の子供と1つ年齢が違うだけなのに、しっかりしていて驚いた。高校生になるところも成長の差があるのかと感心した。
- ・英語以外の授業も見なかった。
- ・ゴミがひとつも落ちていなかった。
- ・制服を試着した子供の写真を頂いたのが嬉しかった。



生活部 土曜夜市巡視

秋は亀山神社(10/12)、弁天大歳神社(10/19)の巡視もあります。

これからもご協力よろしくお願いします。

☆生活部 巡視活動報告☆

生徒の安全を守る為、夏は土曜夜市、秋は祭りの巡視を生活部25名で分担して活動しています。

7/27(土)は広地区、8/3(土)は呉・広地区の土曜夜市巡視を行いました。

8/3(土)は花火大会もあり、街は多くの人で賑わっていました。

学校の先生方4名と一緒に、出会う生徒達に声を掛けながら巡視しました。

今回は総勢17名の生活部の皆さんにご協力頂きました。



呉地区巡視



広地区巡視



